課題名:

『繊維技術を活用した加飾加工に関する調査研究』

調査研究の目的

織物、ニットなどが持つ柔らかさ、温かみといった特長や、繊維製品の加工技術を活用した、新しい加飾技術の開発に向けた調査・研究を行う。

調査研究の内容

研究会を中心に以下を実施することで、産学官の連携を進め、具体的な研究テーマを提案する。

- 製品表面にテキスタイルを接合することによる 加飾技術の研究と実製品への適用に向けた取り組み
- ・繊維製品の染色整理加工技術を活用した加飾技術の 可能性に関する調査・研究

対象企業団体等

織物組合・メーカー、ニット組合・メーカー、 金属製品メーカー、樹脂製品メーカー

調査研究の結果、提案したい研究テーマ(例)

テキスタイルを利用したプラスチック製品、金属製品の加飾加工技術の開発



実用化が見込まれる製品や産業分野

- 情報端末、ステーショナリー、生活用品
- インテリア内装、家具
- 自動車:建機車両内装部品

研究会名:

《加飾加工技術研究会》

【お問合せ】 新潟県工業技術総合研究所 素材応用技術支援センター 橋詰 (電話:0258-62-0115)